

様式 1

医療機関の先生へお願い

この様式は峡東保健所および笛吹市健康づくり課，学校教育課の御指導，並びに笛吹市医師会の御理解をいただく中で作成したものです。御理解と御協力をお願い申し上げます。

笛吹市小中学校校長会

令和 年 月 日

保護者 様
年 組

笛吹市立小中学校長

インフルエンザによる出席停止について

お子さまは，インフルエンザに罹患または罹患している疑いがあります。学校保健安全法に基づき，他の児童生徒への感染防止措置として，出席停止を指示いたします。医師の説明を受け，症状が改善するまでご家庭において療養していただきますようお願いいたします。

なお，出席停止が解除されるまで家庭で毎日熱を測り，紙面裏に記入してください。この用紙は登校する日に，必ず学校に提出をお願いいたします。

<出席停止の解除について>

インフルエンザによる出席停止期間については，学校保健安全法により，「インフルエンザ発症日の翌日から数え，5日を経過」かつ「解熱した日の翌日から数え，2日を経過」するまでとなっています。

インフルエンザ受診証明書（意見書）

笛吹市立小中学校長 様

患者氏名

上記患者をインフルエンザと診断しました。

そのため，出席停止解除となるまで療養するよう説明しました。

発症日 令和 年 月 日

診断日 令和 年 月 日

医療機関名：

医師名：

印

インフルエンザ経過報告書

保護者記入欄

		平熱： 36.7℃								
月日		9/10	9/11	9/12	9/13	9/14	9/15	9/16	9/17	
記入例	発症日の 翌日から数え、 5日目の翌日から ○	発症日	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	○	○	
	解熱日の 翌日から数え、 2日目の翌日から ○					解熱日	1日目	2日目	○	
	午前	時間	7:20	7:10	7:20	7:30	7:20	7:20	7:00	7:20
	午後	時間	6:20	6:30	6:20	6:40	6:20	6:00	6:20	6:40
	体温	38.8℃	38.5℃	37.8℃	37.8℃	37.5℃	36.7℃	36.7℃	36.7℃	
	体温	38.8℃	38.5℃	38.2℃	37.5℃	36.8℃	36.7℃	36.7℃	36.7℃	

両方とも
○となっ
た日から
登校可

		平熱： ℃								
月日		/	/	/	/	/	/	/	/	/
発症日の 翌日から数え、 5日目の翌日から ○		発症日	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	○	○	○
解熱日の 翌日から数え、 2日目の翌日から ○										
午前	時間	:	:	:	:	:	:	:	:	:
	体温	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
午後	時間	:	:	:	:	:	:	:	:	:
	体温	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃

測定できなかった場合、斜線にしてください。

家庭での注意点

一般的に、インフルエンザ発症前日から発症後3～7日間は鼻やのどからウイルスを排出するといわれています。そのためにウイルスを排出している間は、なるべく外出を控えてください。

排出されるウイルス量は解熱とともに減少しますが、解熱後もウイルスを排出するといわれています。排出期間の長さには個人差がありますが、咳やくしゃみ等の症状が続いている場合には、不織布製マスクを着用する等、周りの方へうつさないよう配慮しましょう。

尚、熱がさがらない、体調が良くない等の症状がみられる場合には、主治医に相談してください。